

TOYO BUNKO MUSEUM

「怪談」本悪

Scary Books

Villains, Tortures, Monsters, and...?



2026年6月3日(水) ~ 9月23日(水)(祝)

東洋文庫
ミュージアム
TOYO BUNKO MUSEUM

九想之備

一般 1000円 65歳以上 900円 大学生 800円 高校生 700円 中学生以下 無料

開館時間 10:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日 火曜(祝日の場合は翌平日)

東洋文庫ミュージアム 〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 <https://toyo-bunko.or.jp/>

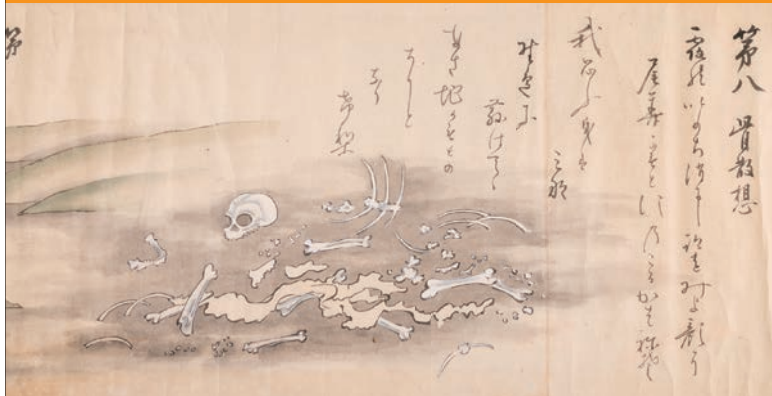


※記載の予定は変更となる場合がございますので、最新情報は当館ホームページにてご確認ください。

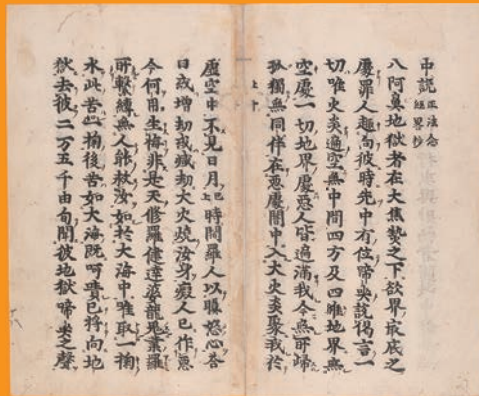
All exhibits with English explanations.

怖いものは地獄？ 妖怪？ 拷問？ 悪役？

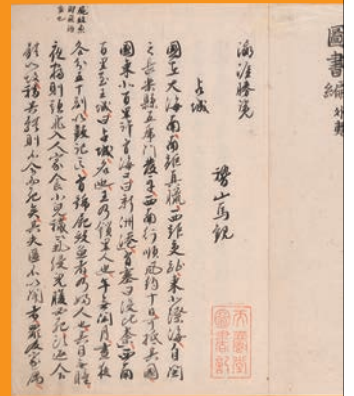
この展覧会では、妖怪を中心に、「怖い」という言葉から連想される様々なテーマで資料を展示します。
 妖怪はいるのか、災いを引き起こすのは怨霊か、地震の原因はナマズか、悪人は誰が決めたのか…。
 怖さを感じさせる要因は時代や地域ごとに移り変わってきました。
 人々が怖さと向き合ってきた歴史に触れ、改めて「怖い」を考えていただければ幸いです。



亡骸が朽ちる様子を9段階で描いた仏教絵画
『九相図巻』 書写年不明



地獄とは、まことに恐ろしい…
『往生要集』
源信 985年成立、13-14世紀刊



新井白石も注目？ 外国の妖怪
『瀛涯勝覧(えいかいしょうらん)』
馬歡選 1416年序 江戸時代書写



動き出したキョンシー！
『点石斎画報』
尊聞閣主人(メイジャー兄弟)編 1884-1898年 上海刊



清代の拷問と刑罰をご紹介
『中国の刑罰』
メイソン 1804年 ロンドン刊



江戸も今も妖怪ブーム
『絵本百物語』
桃山人撰 竹原春泉画 1841年



小泉八雲が伝えた
『怪談』
ラフカディオ・ハーン 1914年
ボストン刊

ミュージアム講演会

「進化する怪談」

6月27日 土 14:00~15:30

講師：楊逸氏

(作家、日本大学芸術学部教授)

「怖い本 怖くない本」

8月8日 土 14:00~15:30

講師：京極夏彦氏

(小説家、印刷博物館館長、日本推理作家協会 監事)

※演題は変更となる可能性があります ※お申込み方法等、詳細は順次ホームページでご案内します

ミュージアムワークショップ

こわいナイト・ミュージアム—講談で聞く怪談ばなし—

8月1日 土 17:00-19:00 (講談17:00~/博物館見学18:00~)

出演：神田山緑氏

(講談師)

※お申込み方法等、詳細は順次ホームページでご案内します

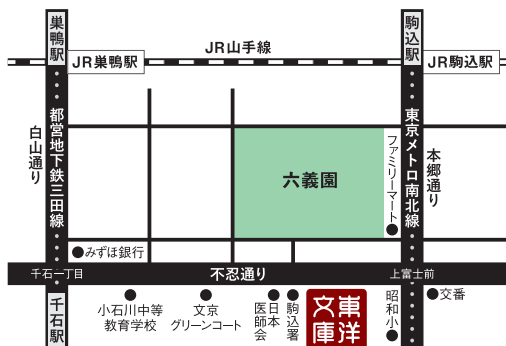
同時開催 東洋文庫の書物でたどる世界の歴史 展示予定：重要文化財『論語集解』何晏(かあん)撰 1315(正和4)年書写 ほか

【所在地】
東京都文京区本駒込2-28-21

【開館時間】
10:00~17:00(入館は16:30まで)

【休館日】
毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

【ホームページ】
<https://toyo-bunko.or.jp/>



東洋文庫ミュージアム TOYO BUNKO MUSEUM

駒込駅(JR山手線、東京メトロ南北線) 徒歩8分、千石駅(都営三田線) 徒歩7分、上富士前(都営バス上58系統・茶51系統) 徒歩1分